



# シンポジウム

# 近代日本とトルコ・タタール系世界



「エルトゥールル号事件を契機とした日本人僧侶のトルコ・欧州訪問」  
奥山 直司 (高野山大学)

「20世紀前半におけるイスタンプルの日本軍人たち」  
三沢 伸生 (東洋大学)

「昭和戦前・戦中期における神戸のタタール人」  
福田 義昭 (大阪大学)

コメント  
吉田 達矢 (明治大学)

※本シンポジウムは平成20～22年度東洋大学研究所プロジェクト「近代日本におけるトルコ（タタール）系イスラーム教徒にかんする基礎的研究」（研究代表：三沢 伸生）に基づく成果公開の一部です。



## <日時>

2011年1月22日(土)

13時00分～15時00分

## <会場>

東洋大学 白山キャンパス  
3号館3階3303教室

## <アクセス> 入場無料・予約不要

都営三田線「白山」駅, 東京メトロ南北線  
「本駒込」駅、各徒歩5分

☒ 問い合わせ

電話：03-3945-7490 (アジア文化研究所/研究協力課)



共催：東洋大学アジア文化研究所・2010年度「第5回年次集会」